



みんなのひたの
広報紙



2019
October

10

広報 ひと
10月1日号 No.1212

Hita public relations magazine

特集

明日の元気を今からつくる





介護予防とは

介護予防と聞いて、皆さんはどんなイメージを持ちますか。病院で行うリハビリテーションのような訓練ですか。それともスポーツジムでのトレーニングのようなものですか。

介護保険法第四条（国民の努力及び義務）には「国民は、自ら要介護状態となることを予防するため、加齢に伴って生ずる心身の変化を自覚して常に健康の保持増進に努めるとともに、要介護状態となった場合においても、進んでリハビリテーションその他の適切な保健医療サービス及び福祉サービスを利用することにより、その有する能力の維持向上に努め



るものとする」とあります。「自分はまだ元気なき、必要ない」「家ごとが忙しいき、されん」などと思う人も多くいると思います。しかし、年齢を重ねると意識をしなければ社会との関わりが希薄になります。周囲とのつながりが希薄になり物事に対する意欲を失ったとき心は老いてしまい、心が老いると体も確実に老化します。**心も体も使わなければ老いるのです。**

市内には、介護予防のための「通いの場」が14か所（令和元年8月31日時点）あります。そこではたくさんの方が、自分らしく生き生きと暮らすために活動しています。今号では、この「通いの場」の取組みを紹介します。

通いの場とは

週に1回、**住民が主体**となって行う活動（場所）のことです。

◆どんなことをしているの？

必ず行うのは、介護予防の体操としての筋力トレーニングです。正しく体操を行うために、市が講師を派遣し指導を行います。

◆いつ活動しているの？

毎週1回、地域の公民館や集会所などに集まって活動しています。

◆なぜ週に1回なの？

2週間に1回では、筋力維持の効果がゼロといわれています。このようなことから回数を週1回としています。

◆どんな人が参加できるの？

対象者の限定はありません。子供から高齢者まで、元気な人でも介護保険の要支援・要介護認定を受けている人でも、どんな人でも参加できます。

◆なぜ地域で集まるの？

いつまでも住み慣れた地域で住み続けるためには、本人の心身機能の維持も大切ですが、地域のつながりもとても重要です。歩いて通える範囲の人と集まることで、日常の声掛けや災害時な



どに地域で支え合う仕組み作りなど「互助」の基盤となります。体操は継続することが大切ですが、一人で続けることはなかなか難しいといわれています。そこで、地域の人と週1回みんなが集まることで体操を続けるきっかけとなります。

1 | 特集 集まる！楽しむ！通いの場！

明日の元気を今からつくる

日田市の高齢化率は平成30年度末時点で34.24%。約3人に1人が65歳以上のいわゆる高齢者です。高齢化は、今後さらに進むことが予測されています。市では、皆さんがいつまでも元気で、住み慣れた地域で暮らしてもらうために「介護予防」の取組みを始めています。誰でも気軽にできる介護予防を始めてみませんか。

☎長寿福祉課長寿福祉係 ☎8299（市役所1階）

通いの場の紹介

市内にある「通いの場」は下記のとおりです。
(8月31日時点)

	名称	とき	ところ
1	高瀬本町運動教室	月 10:00~	高瀬本町公民館
2	2・8健康クラブ	月 10:00~	上城内町寺ノ迫の集会所
3	さんさん若宮	月 13:30~	若宮町公民館
4	刃連町ひまわり会	火 10:00~	刃連町公民館
5	石松町げんき会	火 13:30~	石松町公民館
6	健康クラブ中城	水 10:00~	中城町公民館
7	銭淵町体操クラブ	水 10:00~	銭淵町公民館
8	田島町健康体操	水 10:00~	桜町公民館
9	おぞこ元気アップ広場	水 14:00~	小迫町公民館
10	健康体操教室	木 10:00~	中釣町公民館
11	ふれあいの会	木 10:00~	花月ふれあい交流館
12	長者原おしゃべり会	木 13:30~	長者原公民館
13	土曜会	木 13:30~	中央2丁目公民館
14	京町いまいし元気クラブ	金 10:00~	むくの木センター

通いの場に関することは

下記の地域包括支援センターにご連絡ください。

センター名	住所	担当地区	電話番号
中央地域包括支援センター	中ノ島町	隈庄手・竹田・田島・豆田	☎2552
西部地域包括支援センター	日ノ出町	光岡・三花・小野・大鶴・朝日・夜明	☎0036
東部地域包括支援センター	石井町1丁目	五和・高瀬・三芳・西有田・東有田	☎0248
南部地域包括支援センター	天瀬町桜竹	前津江・中津江・上津江・大山・天瀬	☎9012

地域に通いの場がないときは

地域に通いの場がなく、地域の人と集まってみたくはないと思われた人は、左記の地域包括支援センターに相談してください。皆さんと一緒に、できる限り住み慣れた地域で過ごすことができますよう、通いの場の立ち上げや取組みのサポートをしています。

通いの場で人生を笑顔に

高齢化社会は、高齢者が主役になりうる社会でもあります。高齢者へ支えられ

る、誰かの世話になる、ということだけではありません。日田市を支えていく「担い手」として、それぞれの地域で豊富な経験と知識を持った高齢者の活躍が期待されています。

通いの場には、あなたのこれからの人生を、もっと元気に、もっと笑顔にする「人」や「もの」との出会いが待っているかもしれません。

明日の元気をつくるために、今からできることを見つけてみませんか。

参加者の声

ここに来ると、人に会えて楽しいし、いろんな話が聞けて、ありがたい

家事など忙しく、家を出るのは大変だけど、出てくると地域の人に会えるから嬉しい

皆さんと一緒に体操しながら、長生きしたい

身体を動かして、気持ちも明るくなり、元気になる気がする



体を動かさないと、筋肉、骨、関節といった運動機能が衰え、心身機能が弱くなりますが、体力に合った運動習慣を身に付けることで運動機能は長く維持・向上させることができます。

◆田島町健康体操での体力測定結果

体操開始【前】7.6秒→【1年後】6.8秒
体操を始める前と1年間継続した後の平均結果を比較すると**0.8秒早くなっている**ことが分かりました。他にも、1年以上継続している全ての会場で計測したところ、体操開始後の測定結果は短縮されています。

通いの場の効果

通いの場では、椅子に座った状態から3m先のコーンまでの往復時間を計測するTUGという体力測定を行っています。下肢筋力、バランス、歩行能力など身体機能を評価するものとして広く用いられている測定です。

※測定の結果が13・5秒以上かかるようになると転倒のリスクがあり、30秒以上になると日常生活動作に介助が必要になるといわれています。



一つでも当てはまる項目があれば、運動機能が衰え始めているサインです！

当てはまった人でも大丈夫！今からでも間に合います！

こんなことはありませんか？

- 片足立ちで靴下がはけない
- 家の中でつまずいたり滑ったりする
- 手すりや壁をつたわないと階段を上るのが難しい
- 横断歩道を青信号で渡りきれない
- 15分間続けて歩くのが困難
- 2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難
- 掃除機の使用や布団の上げ下ろしなど家事のやや重い仕事が困難

体操以外の活動も

通いの場は体操以外にもいろんな活動を行っています。園児との異世代交流や、認知症予防の音読や歌、100マス計算、レクリエーション、料理など、各会場で独自の催しをしています。

実際に通いの場に参加することで、次のような効果が出た人もいます。

◆効果の例

病気で入院していましたが退院後は家で寝たり起きたりの生活。草取りもしていませんでした。しかし、通いの場に行くようになると、近所を歩いたり、草取りも自ら進んでするようになり**活動的**に。薬の数も減りました。

このように、通いの場に参加することによって自分の生活スタイルが変化し、体調も改善されている人もいます。一人で家の中にいる人や誰かと話したいと思っている人がいたら、是非、通いの場に参加してみませんか。新しい出会いや発見があるかもしれません。



▲刃連町ひまわり会「災害時のご飯体験」

◀おぞこ元気アップ広場「レクリエーション」

▲京町いまいし元気クラブ「異世代交流」

◀高瀬本町運動教室「すずめの学校」

インフルエンザ予防接種の経費を一部助成しています

▶対象者 日田市国民健康保険の被保険者（65歳未満）

※60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害がある人（身体障害者程度等級表の1級相当）及び65歳以上の人は、高齢者インフルエンザ予防接種の対象となります。

▶接種期間 10月1日(火)～令和2年1月31日(金)

▶助成額 1,000円（インフルエンザ予防接種に係る費用を医療機関に支払ったとき）

※一人につき1年度内に1回、申請の受付は令和2年4月30日(休)まで。

▶申請場所 健康保険課（市役所1階）、各振興局・振興センター

▶持参するもの 印鑑、世帯主の口座番号を確認できるもの、国民健康保険証、領収書

※領収書には、接種した全ての人の氏名、接種した日、インフルエンザ予防接種が明記されていることが必要です。

☎健康保険課国保・年金係 ☎28271（市役所1階）

高齢者肺炎球菌、高齢者インフルエンザ・子供インフルエンザ 実施医療機関

医療機関名	所在地	TEL	肺	高	子	医療機関名	所在地	TEL	肺	高	子
秋吉病院	豆田町	☎230808	○	○	小	膳所医院	本町	☎23292	○	○	○
麻生小児科医院	淡窓2丁目	☎242323	○	○	○	寺尾こころクリニック	元町	☎286177	×	○	×
池田医院	丸の内町	☎23432	○	○	×	新関内科医院	田島2丁目	☎243355	○	○	小
石井産婦人科	豆田町	☎234153	○	○	小	原病院	三本松2丁目	☎227151	○	○	×
井上鶴川堂	大鶴本町	☎282202	○	○	○	原整形外科医院	上城内町	☎245578	×	○	小
井上内科	田島本町	☎224700	○	○	○	日田市立上津江診療所	上津江町川原	☎543001	○	○	○
岩尾整形外科病院	玉川町	☎227131	○	○	×	日田市立東溪診療所	天瀬町合田	☎572500	○	○	○
岩尾病院	淡窓2丁目	☎226161	○	○	×	日田中央病院	淡窓2丁目	☎233181	○	○	○
上野公園病院	上野町	☎227723	×	○	×	日田リハビリテーション病院	上手町	☎238889	○	○	○
大分県済生会日田病院	清水町	☎241100	○	○	○	日野内科	天神町	☎236009	○	○	小
大分友愛病院	上野町	☎235151	○	○	×	福田医院	清岸寺町	☎221648	○	○	小
大河原病院	隈2丁目	☎223131	○	○	小	福田内科クリニック	大宮町	☎255188	○	○	2
奥平医院	中津江村栃野	☎543021	○	○	○	堀田クリニック	新治町	☎222662	○	○	○
亀山皮膚科医院	中央2丁目	☎240369	○	○	小	松浦クリニック	中央1丁目	☎244155	○	○	小
河津内科呼吸器科	石井町2丁目	☎238123	○	○	小	宮原レディースクリニック	玉川町	☎243584	×	○	○
隈診療所	隈1丁目	☎220033	○	○	小	みよしクリニック	三芳小淵町	☎241515	×	○	○
桂林病院	城町1丁目	☎221231	○	○	小	若宮病院	南元町	☎227171	○	○	×
機能整形外科医院	本町	☎247771	○	○	○	渡辺医院	大山町西大山	☎522017	○	○	小
こじかこどもクリニック	清岸寺町	☎288771	×	×	○	田辺医院	朝倉市杷木	☎0946-62-0061	○	○	×
児玉医院	三本松2丁目	☎246572	○	○	小	森山内科	朝倉市杷木	☎0946-62-0111	○	○	×
五反田病院	若宮町	☎238386	○	○	○	山鹿医院	朝倉市杷木	☎0946-62-0501	○	○	×
佐藤内科医院	田島1丁目	☎221170	○	○	小	和田外科医院	朝倉市杷木	☎0946-62-0676	○	○	×
下飛田小児科	中央1丁目	☎241148	○	○	○	上田内科胃腸科医院	うきは市浮羽	☎0943-77-3588	○	○	×
城谷病院	元町	☎236115	○	○	×	筑後川温泉病院	うきは市浮羽	☎0943-77-7251	×	○	×
聖陵岩里病院	銭淵町	☎221600	○	○	×	平田外科診療所	うきは市吉井	☎0943-75-2065	×	○	×
聖陵花月クリニック	清水町	☎275050	○	○	小	小国公立病院	小国町宮原	☎0967-46-3111	×	○	×

※予防接種を受ける際は、各医療機関へ事前に連絡してください。

※上記の表の医療機関以外で、高齢者のインフルエンザ及び肺炎球菌の予防接種を受けたい人は、個別の手続きが必要となりますので、健康保険課保健医療係（☎23000）に連絡ください。

予防接種を受けましょう



高齢者・子供のインフルエンザ 高齢者肺炎球菌

☎健康保険課保健医療係 ☎23000（ウェルピア内）

※実施医療機関は左ページの医療機関での個別接種です。

インフルエンザの予防接種を受けておくと、インフルエンザにかかりにくくなり、かかった場合も症状の重症化を抑えることができます。体調の良い時期に、早めに予防接種を受けましょう。

高齢者インフルエンザ予防接種

▶対象者

市内に住民登録をしている人で、接種日時に次の①又は②に該当する人

①65歳以上の人

②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害がある人（身体障害者障害程度等級表の1級相当）

▶自己負担額 1,540円（予防接種を安全に接種できるかを判定する診察のみの場合は、980円）

▶接種期間

10月1日(火)～令和2年1月31日(金)

▶持参するもの

①住所、氏名、年齢を確認できるもの（健康保険証等）
②身体障害者手帳など（対象者の②に該当する人）

※対象者で、生活保護を受けている人又は平成31年度（令和元年度）市県民税非課税世帯の人は無料です。ただし、証明書が必要ですので、生活保護を受けている人は社会福祉課、市県民税非課税世帯の人は税務課で証明書を取得し、医療機関に提出してください。

※非課税証明の取得には印鑑を持参してください。

子供のインフルエンザ予防接種

▶対象者

市内に住民登録をしている、生後6か月から本年度中に12歳となる小児（小学6年生まで）

▶助成額

1回あたり1,000円

▶助成回数

対象児1人2回まで（期間内）

▶助成対象期間

10月1日(火)～令和2年1月31日(金)

▶助成方法

上記助成額を差し引いた費用を医療機関に支払う

※接種費用は医療機関によって異なります。

▶持参するもの

①予診票（医療機関に備付けの指定予診票）

②母子健康手帳

③住所、氏名、年齢を確認できるもの（健康保険証等）

高齢者肺炎球菌予防接種

この予防接種は、生涯で1回のみでの定期予防接種です。そのため、対象となる人は今回の機会を逃すと今後は定期予防接種の対象とはなりませんのでご注意ください。

※予防接種を受けることについては、それぞれ個人で判断してください。

▶対象者

市内に住民登録をしている人で、次の①又は②に該当する人

①平成31年度（令和元年度）に次の年齢となる人
65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上

※4月3日付けで個別に通知文書を送付しています。

②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害がある人（身体障害者障害程度等級表の1級相当）

※既にこの予防接種を受けたことがある人は対象外です。

▶自己負担額

2,460円（予防接種を安全に接種できるかを判定する診察のみの場合は、980円）

▶接種期間 4月1日(月)～令和2年3月31日(火)

▶持参するもの

①個別通知に同封した予診票

②住所、氏名、年齢を確認できるもの（健康保険証等）

③身体障害者手帳など（対象者の②に該当する人）

※対象者で、生活保護を受けている人又は平成31年度（令和元年度）市県民税非課税世帯の人は無料です。ただし、証明書が必要ですので、生活保護を受けている人は社会福祉課、市県民税非課税世帯の人は税務課で証明書を取得し、医療機関に提出してください。

※非課税証明の取得には印鑑を持参してください。

※県外接種を希望する人は、個別の手続きが必要となりますので、事前にお問い合わせください。

日田天領まつり 参加者大募集

開催期間
11月
9日(土)
10日(日)

☎日田まつり振興会事務局（観光課内） ☎@8210（市役所3階）
FAX@8328 ✉kanko@city.hita.oita.jp

西国筋郡代着任行列

▶とき・ところ 11月9日(土)

午後1時～4時頃（準備は午前9時頃から）
丸山、豆田地区

[西国筋郡代（夫婦）]

「西国筋郡代」が天領日田に着任する様子を再現した着任行列の主演、西国筋郡代とその奥方を募集します。

▶募集数 男女1組（抽選）

▶参加資格 結婚3年以内又は年内に結婚を予定している日田市在住のカップル

[西国筋郡代行列武士・腰元]

▶募集数 15人程度（先着順）

▶参加資格 高校生以上

■申込期限 10月16日(水)（午後5時必着）

※電話又は住所・氏名・フリガナ・年齢・性別・電話番号・身長・足のサイズを記入の上、ファックスかメールでお申し込みください。



天領屋台出店者

“食”や様々な物産等の出店者を募集します。

▶とき・ところ

11月9日(土)・10日(日) 午前10時～午後9時
永山布政所跡小公園（丸山地区）

▶募集数 15団体程度（抽選）

▶参加資格

日田市内の団体又は市内で店舗営業等を行っている人
※所定の様式に記入の上、日田まつり振興会事務局に提出してください。様式は市ホームページ又は下記二次元コードからダウンロードできます。

■申込期限 10月16日(水)（午後5時必着）



天領まつりのボランティア

イベントの案内、運営等に関するボランティアを募集します。

▶とき・ところ

11月9日(土)・10日(日) 午前10時～午後5時
まつり会場内

▶参加資格 高校生以上

▶業務内容

①天領屋台（食イベント会場）、②案内所、
③特に希望なし

※電話又は氏名・フリガナ・年齢・性別・電話番号・希望する業務内容等を記入の上、ファックスかメールでお申し込みください。

■申込期限 10月16日(水)（午後5時必着）



<日田まつり振興会からのお知らせ>

大分県暴力団排除条例及び日田市暴力団排除条例に基づき、イベントに際して露店を出店する際には、届出書及び誓約書の提出が必要です。

▶提出期限 10月21日(月)

※詳細は市ホームページをご覧ください。

妊娠中から子育ての記録、地域の情報まで
お母さん、お父さん、家族みなさんでの子育てをサポート！

10月から、日田市子育て支援アプリ「ひたんこナビ」の配信を開始！



妊娠から出産、子育てまでをフルサポート

日田市子育て支援アプリ
ひたんこナビ
by 母子モ

母子モは、日田市が提供するアプリなので安心

日田市の子育てに必要な情報を一目でチェックできます。

最適な予防接種スケジュールの提案や、お子さまとの大切な思い出の保存、日々の成長の記録など、

母子健康手帳と一緒に使って便利な機能も沢山です！

『ひたんこナビ』では
こんなことができます！

- ・子供の成長や思い出を記録
- ・予防接種を受けた日や予定日を管理
- ・子育ての情報を配信
- ・家族みんなで成長の様子を共有

利用料金
無料！



子育ての必需品
「母子健康手帳」と一緒に、
楽しく使ってみませんか？

最適な接種日を自動表示



誕生日と接種状況に応じて、
最適なスケジュールをお知らせします！
お子さまの急な発熱などでの突然の
予定変更にも対応できます。

受け忘れ防止のお知らせ機能



接種予定日が近づくと
事前にプッシュ通知でお知らせ！
忙しい毎日でも予定日を忘れず安心です。

アプリストアからダウンロードして、カンタン登録！



＼ 母子モ(ボシモ)で検索！ /

母子モ

検索

or

QRコードからダウンロード！



☎健康保険課保健医療係 ☎@3000（ウェルピア内）

新

日田市清掃センター（ごみ処理施設）の建設候補地を募集します

▶ 応募方法

応募用地が所在する自治会の自治会長を代表者として応募してください

※応募用地が複数の自治会にまたがる場合、又は隣接する場合は、複数の自治会長の連名によって応募してください。

▶ 応募条件

- ①市の中心部からおおむね10km以内に位置する用地であること
- ②造成等によって、2ha（6,000坪）以上の平地面積が確保できること
- ③原則、応募用地に防災、その他法的な規制がかけられていないこと
- ④新清掃センター建設に対して、地元自治会（住民）の同意があること（全住民を対象とした総会等を開催してください）
- ⑤応募用地の地権者全員の同意、又は同意の見込みがあること

※応募用地が公有地である場合も応募対象となります。事前に下記にご相談ください。

※詳細は市ホームページ、又は右記二次元コードから「日田市新清掃センター（ごみ処理施設）建設用地公募要項」をご確認ください。



▶ 地域振興交付金

限度額 **1億円**

新ごみ処理施設の建設地となった自治会には、地域振興策として「清掃センター立地地域振興交付金（仮称）」を交付する予定です。

※交付金は地域活性化及び地域コミュニティの維持・推進等、地域振興に関するもの（公民館の建設・修繕、清掃活動補助、文化祭支援、伝統文化継承補助等）を対象に交付します。詳細は下記にお問い合わせください。



日田市清掃センターは、平成2年の稼働開始から29年が経過しているため、新しい清掃センターの建設に向けた取組みを進めています。昨年4月、新施設を現施設敷地内に建て替える方針を決定しましたが、合意に至らず、本年7月建設予定地を見直すことになりました。

ごみ処理施設は、市民生活や環境保全上なくてはならない施設であり、建設候補地選定には、市民の皆さんの理解と協力がなければ進められないと考え、新清掃センターの建設候補地を改めて募集します。



▲日田市清掃センター

施設整備の考え方

- ①安全で、みんなが安心して生活できる環境に配慮したクリーンな施設
- ②自然エネルギー等の再生可能エネルギーを有効活用する施設
- ③災害に強く、災害時の廃棄物処理体制を整えた防災拠点となる施設

※具体的な施設整備の在り方は、有識者や市民（地元住民含む）の代表で構成する建設委員会を設置し、決定していく予定です。

<施設概要>

- ・焼却施設 処理能力60 t /日
- ・マテリアルリサイクル施設 処理能力7 t /日

◆ 応募期限

令和2年 **1月31日(金)**

(土・日曜日、祝日を除く)

建設候補地応募の検討にあたり、住民説明会などの希望がある場合は下記にご連絡ください。

清掃センターは、市民の皆さんにとって大変重要な施設です。
多数のご応募をよろしくお願ひします！

問 廃棄物処理施設建設推進室 ☎ 8 3 2 3 (市役所2階)



●ひた暮らし応援団員募集中！

ひた暮らし応援団とは「日田に住みたい、日田に住んで良かった」と思う人を増やし、日田市への移住定住を応援する個人や団体です。店舗や事業所などの制限はなく、団員の皆さんは仕事や趣味などを生かして、移住を考えている人への相談や移住後のフォローなどボランティアとして活動しています。

- ▶活動事例
- ・移住相談会や移住ツアーで先輩移住者として体験談を発表
 - ・移住者や移住希望者からの相談対応
 - ・移住者交流会等への参加
 - ・市の魅力や移住に関する情報発信 等
- ※活動は指定するものだけでなく、自身のできる範囲で活動してください。
- ▶申込方法
- 申込書を下記に提出
- ※申込書は市ホームページ、又は右記二次元コードからご確認ください。



現在、11組13人の応援団が実際に、
下記のような活動を行っています。

移住ツアー等で、移住希望者にまちの案内や魅力を伝えたり、移住者交流会では移住してきた人と交流し、情報交換をしています！



移住前も移住後も抱える不安を軽くするために、話を聞いています！

移住希望者に向けた情報発信や先輩移住者として体験談を発表しています！



あなたも移住希望者や移住してきた人とつながってみませんか？

☎ひた暮らし推進室移住促進係 ☎28383 (市役所6階)

●2019 秋のバラフェア

紅葉する五馬台地で、色鮮やかなバラの花を楽しみながら、秋を満喫できるイベントを開催します。

- ▶とき 10月12日(土)～11月10日(日)
午前9時～午後5時
- ※火曜日は休園(22日(祝)は開園)。最終日は変更する可能性あり。
- ▶ところ ローズヒルあまがせ(天瀬農業公園)
- ▶入園料 高校生以上310円、小・中学生100円
- ※天ヶ瀬温泉宿泊者には、入園者先着200人にバラ苗又はバラアイス等をプレゼント！(宿泊旅館発行の引換券を持参してください)

期間中のイベント

- 毎日開催(休園日以外)
- ・バラの鉢物販売
 - ・バラの育成相談
- 10月19日(土)・20日(日)
- ・お楽しみ抽選会(バラの鉢物等が当たる)



ライトアップジャズコンサート

- ローズガーデンの中でジャズ演奏
- ▶とき 10月25日(金) 午後6時～8時
- ▶出演 Return of Rosita

テント村

- たこ焼き、カフェ、ソフトクリームなどが出店予定
- ▶とき 毎週土・日曜日 午前9時～午後4時

☎天瀬振興局産業建設係 ☎573147
ローズヒルあまがせ(天瀬農業公園) ☎578187

●水道料金の経過措置の上限が変わります

毎年0.25倍ずつ上昇

市では、平成25年10月に水道料金を統一しましたが、激変緩和策として、令和5年9月までの10年間、経過措置を実施しています。(対象地区は、旧町村の簡易水道地区等の一部になります。)

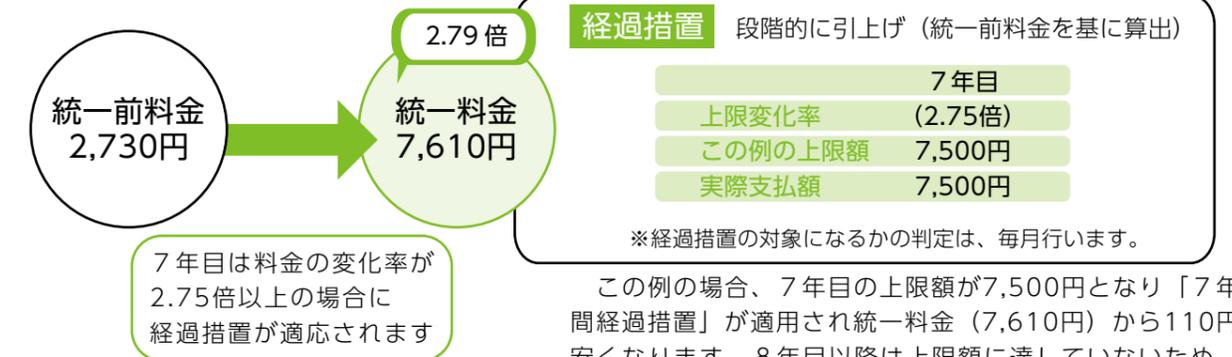
料金の統一によって引き上げになる場合は、その変化率に応じて上限を設定し、上限を超える額は徴収しないこととしています。

7年目(令和元年10月～令和2年9月)の上限は、2.75倍となります。

▶上限の設定

経過措置年	上限(統一前料金比)
1年目(平成25年10月～平成26年9月)	1.25倍
2年目(平成26年10月～平成27年9月)	1.50倍
3年目(平成27年10月～平成28年9月)	1.75倍
7年目(令和元年10月～令和2年9月)	2.75倍
8年目(令和2年10月～令和3年9月)	3.00倍
9年目(令和3年10月～令和4年9月)	3.25倍
10年目(令和4年10月～令和5年9月)	3.50倍
11年目(令和5年10月～)	上限設定なし

▶経過措置の例
上津江振興局管内の簡易水道13mm口径メーターで一月40m³の水道を使用した場合 ※10円未満は切捨て。



※統一前後の料金や経過措置のシミュレーションができるソフト(エクセル形式)を市ホームページに掲載していますので、ご利用ください。

※経過措置の対象になるかの判定は、毎月行います。

この例の場合、7年目の上限額が7,500円となり「7年間経過措置」が適用され統一料金(7,610円)から110円安くなります。8年目以降は上限額に達していないため、経過措置対象外の統一料金となります。

☎上下水道局経営管理課窓口 ☎28224 (市役所5階)

●10月1日は「浄化槽の日」です！

浄化槽は、微生物などの働きを利用し汚れた水をきれいにする装置で、維持管理がとても大切です。浄化槽を使っている人には、浄化槽法による3つの義務が定められています。

◆浄化槽を適正に使用するための3つの義務◆



合併処理浄化槽の設置に対する補助があります！

市では生活排水対策のため、合併処理浄化槽の設置費用に対する補助を行っています。さらに汲み取り便槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に切り替える場合は、補助額の上乗せがあります。この機会に是非、合併処理浄化槽を設置しましょう。

【補助対象者】

公共下水道等の整備区域を除いた区域で、市内に住所を有し、自ら居住する住宅に浄化槽を設置する人及び市内に居住する目的で浄化槽を設置する人

【補助金額】 ※■部分は上乗せを含む。

サイズ	新築や家の建替え等で新しく浄化槽を設置する	汲み取り便槽又は単独処理浄化槽から切り替える
5人槽	332,000円	532,000円
7人槽	414,000円	614,000円
10人槽	548,000円	748,000円

※都市計画区域内に設置する場合は、3万円の上乗せ補助があります。

今年度から単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切替えを行う場合は、宅内配管に30万円の上乗せ補助があります。是非、単独処理浄化槽を利用している人は切替えをご検討ください。

☎環境課水・環境係 ☎28357 (市役所2階)

お知らせ

消費税率軽減税率制度について

10月1日から消費税率の軽減税率制度が実施されます。この制度は多くの事業者に関係しますので、左記のとおり申告を行ってください。

- 消費税率の申告年度
- ・法人 10月を含む事業年度から
- ・個人事業者 令和元年度分から
- 相談専用電話(軽減コールセンター)
- ☎0120・205・5533

※軽減税率制度に関する情報は、国税庁ホームページ「消費税率の軽減税率制度について」をご覧ください。

- 日田税務署総務課
- ☎2136 (自動音声案内)
- ☎8397 (市役所1階)

日田バスセンターが「日田バスターミナル」に

10月1日から日田バスセンターの名称が「日田バスターミナル」に変わります。今後引き続き、バスをご利用ください。



- 日田バス(株) ☎5810
- まちづくり推進課公共交通・交流係
- ☎8356 (市役所6階)

●タイムトリップひたVOL.17 受講生募集

今年「吹上遺跡出土品」を中心に重要文化財や古代の日田を学べる講座を開催します。

	とき	ところ	内容	講師
第1回	10月25日(金) 14:00~15:30	市役所7階 大会議室	弥生時代から古墳時代の日田	別府大学名誉教授 後藤宗俊氏
第2回	11月1日(金) 9:30~17:00	九州国立博物館	バスツアー 九州国立博物館「文化財よ、永遠に」見学	九州国立博物館 志賀智史氏
第3回	12月7日(土) 9:30~17:00	別府大学	バスツアー 別府大学歴史文化総合研究センター見学	別府大学教授 下村 智氏
第4回	令和2年 1月中旬	市役所7階 中会議室	国指定文化財の修復について	(公財)元興寺文化財研究所 江野朋子氏
第5回	令和2年 2月下旬	市役所7階 中会議室	大分県立歴史博物館企画展 「いにしえのおおいた」関連出前講座	大分県立歴史博物館 越智淳平氏

※内容・日程等が変更となる場合があります。

- ▶募集数 60人程度(15歳以上対象、先着順)
- ▶受講料 無料
- ※バスツアーは個人負担有り。
- ▶申込方法 住所・氏名・年齢・連絡先を電話、ファックス、郵送、メールのいずれかで右記に申込み

- ▶申込先 〒877-8601 (住所記載不要)
文化財保護課埋蔵文化財係
☎7171 FAX7024
✉bunka@city.hita.oita.jp
- ▶申込期限 10月11日(金)

☎文化財保護課埋蔵文化財係 ☎7171 (市役所別館2階)

届出が必要な土地取引があります

10月は「土地月間」です。一定面積以上の土地を取引する場合、買主は契約締結後2週間以内に土地の所在する市町村に届出が必要です。

- 届出が必要な土地
- ・都市計画区域 5000㎡以上
- ・その他の区域 10000㎡以上
- 届出が必要な取引
- 売買、交換、営業譲渡、譲渡担保、共有持分の譲渡等(予約である場合も含む)

雨水を有効活用しませんか

雨水貯留槽、雨水浸透ます、雨水浸透管を設置する人に、設置に要する費用の一部を補助します。溜めた雨水は、庭木への散水や打ち水、災害時の非常用水などに利用できます。多発する集中豪雨に対し、雨水の流出を抑えるために取り組んでみませんか。

- 対象 日田市公共下水道事業計画区域内の宅地又は雑種地
- 申請方法 申請書に必要事項を記載の上、添付資料を添えて提出又は送付 ※予算に限りがあります。必ず事前にお問い合わせください。
- 申請先 〒877-8601

●天領日田トレイル駅伝

丸太を切らないでタスキが獲せぬ!!? がんばって日田杉丸太を攻めよ!

萩尾公園内にある「萩尾の森トレイルコース」で天領日田トレイル駅伝2019を開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

- ▶とき 11月30日(土) 午前9時30分スタート (受付は午前8時から)
- ▶ところ 萩尾公園内
- ▶内容 ①駅伝 (3km1周+丸太切り) × 4 (参加費2,000円/人) ※1チーム4人で走るタイムレース方式。 ※タスキリレーゾーン前にある丸太を切ってタスキリレーを行います。
- ②キッズレース 3km1周 (参加費1,000円/人) ※小学生のみ参加対象(保護者の伴走可)。伴走者は小学生1人につき最大2人まで(伴走者参加費1,000円/人)。 ※いずれも参加費は、スポーツ傷害保険料、参加賞、エイドステーション、軽食を含んでいます。
- ▶申込方法 エントリーサイトから申込み
- ※詳細は大会公式サイトか下記二次元コード、又は右記にお問い合わせください。
- ▶申込期限 11月4日(休)

- ▶ゲストランナー 荒木宏太氏 (アシックストレイルランナー)



参加賞は、温泉入浴券や日田の特産品!

ボランティアスタッフの募集

大会運営をお手伝い頂けるボランティアスタッフを募集しています。大会公式サイトのお応募フォームからお申し込みください。

- ▶内容 メイン会場補助、コース誘導など

☎天領日田トレイル駅伝 2019 大会事務局 (有)ユニバーサルフィールド内)

☎080-2783-7714 林業振興課森林整備係 ☎8212 (市役所3階)

若年技能者育成企業 支援事業費補助金

従業員の技能検定試験受験経費の一部を大分県が補助します。

- 対象経費 受検手数料、講座受講料、教材費、材料費 他
- ※今年度の後期技能検定試験のみ対象。

- 補助額 対象経費の2分の1
- ・1人当たり上限5万円
- ・1企業当たり上限50万円
- ※募集は先着順とし、予算額に達し次第受付を終了します。

- 申請先 (電話申請) 大分県雇用労働政策課職業能力開発班 ☎097・506・33330
- 申請期限 10月18日(金)(必着)
- ※対象事業所等詳細は市ホームページ、又は右記二次元コードからご確認ください。

買ひ物はマイバッグで!

レジ袋は容器包装として便利ですが、製造過程や廃棄の際に地球温暖化の主な要因である二酸化炭素が発生します。市では、レジ袋削減の取り組みの一環として、マイバッグ運動

古物営業は申請が必要です

古物営業とは、中古車販売やリサイクルショップなど古物を売買・交換する営業のことを言います。古物営業をする場合は警察署に申請が必要です。

また、許可を取得していても「古物営業法の改正」に伴い、令和2年4月頃までに「主たる営業所等届出書」を提出しなければ許可が失効されますのでご注意ください。

- 環境課生活安全課 ☎2131
- ☎8208 (市役所2階)

畜産堆肥の施用を補助します

市では、耕種農家と畜産農家の連携による循環型の農業を推進しています。集落営農組織や地域の団体等が市内で生産された畜産堆肥を施用する場合、次のとおり補助します。

- 補助内容 購入価格一トン当たり2000円以上の堆肥一トン当たり1000円(予算の範囲内)
- 申請方法 書類(散布前、散布中、散布後の写真等)の提出 ※詳細は左記にお問い合わせください。
- 農業振興課内水面・畜産振興係 ☎8211 (市役所3階)

必ず狂犬病注射の接種を

狂犬病注射は年一回必ず接種しなければなりません。今年度の接種が確認できていない人には通知書を送付しますので、事前に電話等で予約し、動物病院で接種を行ってください。また、飼い犬の死亡、飼い主の変更や住所の変更があった場合は、左記にご連絡ください。

環境課企画推進係

☎283357 (市役所2階)

【予約制】マイナンバーカード 時間外に受け取りできます

■とき

10月18日(金) 午後5時～7時30分

■ところ 市役所1階 市民課

※北側玄関をご利用ください。

■申込期限 10月17日(木) 正午

※原則予約制です。マイナンバー以外の各種証明書等の交付は行いませんのでご注意ください。

■マイナンバーお問い合わせダイヤル ☎283303 (市役所1階)

10月27日に市民一斉清掃・河川美化「ノーポイ」運動を行います

市では「日田市ポイ捨て等の防止に関する条例」の啓発と併せて、毎年10月第4日曜日に市民一斉清掃を実施しています。また、国土交通省が地域と協働で河川の一斉清掃を行う、筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」運動も同時に実施していま

す。この機会に地域の美化活動に積極的に参加し、ごみのポイ捨てや不法投棄のない快適で美しいまちづくりの推進に努めましょう。

環境課生活環境係

☎282008 (市役所2階)

健康・福祉

10月は児童手当の支給月

6月から9月までの児童手当を10月4日(金)に振り込みますのでご確認ください。

※振り込みの時間は、金融機関によって異なります。

※現況届が未提出の場合は支給が差し止めになりますので、できるだけ早く現況届を提出してください。

子ども未来課家庭支援係

☎28292 (市役所1階)

高齢者宅改造資金の助成

住宅改造が必要な身体状況の在宅高齢者がいる住宅を、住みやすく整備するための費用の一部を助成します。

■対象

- 次のいずれかに該当し、生計中心者の前年の所得金額が200万円未満の世帯
①要介護認定で、要支援・要介護と認定された65歳以上の高齢者がいる世帯
②住宅改造が必要な75歳以上の高齢者がいる世帯
③住宅改造が必要な65歳以上の高齢

- ①10月5日(土) 40代以上の独身男女
②10月12日(土) 20・30代の独身男女
③10月19日(土) 30・40代の独身男女
※いずれも午後7時～9時。
■ところ SLOWcafe天神店
※参加費等詳細は天使のおつ会にお問い合わせください。
■天使のおつ会 (矢野)
☎090・83398・3412
ひた暮らし推進室移住促進係
☎28383 (市役所6階)

第56回小鹿田焼民陶祭

窯元の庭先で多数の焼物の展示即売が行われます。

■とき 10月12日(土)・13日(日)

■ところ 源栄町皿山地域

※臨時バス(有料)が運行します。臨時バスは日田バスターミナル(☎27681)にお問い合わせください。

■小鹿田焼陶芸館 ☎202020

■商工労政課地域産業支援係 ☎282339 (市役所3階)

科学実験にチャレンジ!

葉脈標本作りをします。

■とき 10月19日(土)

- ・1回目 午前10時～10時40分
・2回目 午前11時～11時40分
・3回目 午後1時30分～2時10分
・4回目 午後2時30分～3時10分

■ところ

アオーゼ3階 体験学習室

■講師 ひた少年少女発明クラブ

者のみの世帯

■助成対象工事 玄関(他の室外への出入口)・浴室・便所・廊下・台所・階段などへの手すり設置、段差解消、床や通路面の材料変更等

助成額

対象費用の3分の2以内(限度額 40万円)

※要介護認定を受けている人は、介護保険の住宅改修を含みます。

■申込期限 10月25日(金)

※工事着手前に諸手続きが必要です。事前にお問い合わせください。

■長寿福祉課介護保険係 ☎28264 (市役所1階)

出産前後の国民年金保険料が免除に

4月から出産前後期間の国民年金保険料免除制度が始まりました。

■対象 平成31年2月1日以降に出産をした人

■免除期間

出産予定日又は出産日が属する月の前月から4か月間

■申請方法

出産予定日の6か月前から左記に提出

※出産前に届出をする場合は、添付書類として母子健康手帳などの出産予定日が確認できるものが必要です。

※詳細は左記にお問い合わせください。

■日本年金機構日田年金事務所 ☎26174

■健康保険課国保・年金係 ☎28271 (市役所1階)

参加費 無料

■参加費 無料

■博物館 ☎25394 (アオーゼ内)

10月開催行事

第73回日田市文教祭

【文化団体行事】
■第25回日田市民音楽祭
■とき 10月20日(日) 午後1時開演

■ところ パトリア日田 大ホール

■入場料 大人500円、高校生以下300円

■第50回日田映像祭

■とき 10月26日(土) 午後1時開演

■ところ パトリア日田 小ホール

■民謡邦楽の秋宴

■とき 10月27日(日) 正午開演

■ところ パトリア日田 大ホール

【学校行事】

・日田市小学校読書感想画・図工展

■とき 10月25日(金)～27日(日)

■ところ

午前9時～午後5時

■アオーゼ2階 美術展示ギャラリー

■日田市民音楽祭以外は全て無料です。

社会教育課文化振興係

☎26868 (アオーゼ内)

狩猟の魅力

まるわかりフォーラム

狩猟に興味のある人などを対象に開催します。

■とき

11月3日(木) 午後1時～5時

■ところ 別府国際コンベンションセンター3階(ピーコンプラザ)

ひとり親のための就職支援セミナー

ひとり親家庭の保護者を対象に、企業の採用部長やハローワーク相談員経験のある講師が履歴書の書き方や面接対策等、就職活動の実践的アドバイスを行います。

■とき 10月9日(水)

■午前10時30分～午後0時30分

※希望者はこの時間以降に個別面談ができます。

■ところ 市役所2階 201会議室

■参加費 無料(予約不要)

■子ども未来課家庭支援係 ☎28292 (市役所1階)

認知症ピアサポーター養成研修

自身が認知症で、当事者・家族を支援したいという意思のある人を対象に研修を開催します。

■とき 10月30日(水) 午後1時～4時

■ところ 大分県庁新館 B22会議室

■講師 若年性認知症当事者・おれんじドア代表 丹野智文氏

■申込方法 大分県高齢者福祉課地域包括ケア推進班に電話で申込み

■参加費 無料

■大分県高齢者福祉課地域包括ケア推進班 ☎097・506・2694

■長寿福祉課長寿福祉係 ☎28299 (市役所1階)

「まかせて会員」養成講習会

養成講習会を受講して「まかせて会

■内容 若手ハンターのトークセッション、猟具の展示、ハンティンググジュミレーター、ジビエの試食等

■参加費 無料(申込不要)

※無料駐車場有り。

※詳細は左記にお問い合わせください。

■大分県農林水産部森との共生推進室 ☎097・506・3876

■林業振興課有害鳥獣対策係 ☎28212 (市役所3階)

募集

令和2年度イノシシ・シカ被害防止対策補助の受付

■補助対象

農業を営む人が、イノシシ・シカによる農作物被害防止対策として防護柵(新規)の設置を予定している営農地

■補助内容(新規で行う場合のみ対象)

・集落設置防護柵

・受益者が3戸以上で行う被害防止対策(集落全体に設置する金網柵、シカネット等)の現物支給

・個人設置防護柵

個人で設置する被害防止対策(電気柵、トタン柵等) 資材購入額の3分の2以内

※上限単価 設置要件が有ります。

■申込期限 10月31日(木)

※詳細は左記にお問い合わせください。

■林業振興課有害鳥獣対策係 ☎28212 (市役所3階)

シニア世代のための 就職面談会

就労意欲のある55歳以上の人を対象に、シニア雇用に積極的な企業との合同企業説明会を開催します。

■とき 10月15日(火)

午後1時30分～午後3時
(受付は午後1時から)



■ところ

パトリア日田 ギャラリー

■内容

会社概要、事業内容、募集求人などの説明、就職相談など

■参加費 無料(申込不要)

※詳細は市ホームページ又は右記二次元コードをご確認ください。

■大分県シニア雇用推進協議会

☎097・576・7385

■商工労政課雇用・労働環境係

☎②8239 (市役所3階)

大分県よろず支援拠点

■経営相談・セミナー

大分県よろず支援拠点による中小企業者・創業希望者等を対象とした出張相談会と、税務やIT活用等の各種セミナー等を実施します。

【セミナー】

■日程と内容

・10月18日(金) 所得税・消費税

講師 二宮基陽氏

・11月22日(金) 働き方改革

講師 宮崎誠氏

・12月13日(金) マーケティング・広報(ブランディング)

講師 飯田裕美氏
令和2年1月17日(金)
経営戦略・事業ドメイン

講師 工藤崇氏

令和2年2月21日(金)

知的財産(商標権)

講師 佐々木俊司氏

令和2年3月13日(金) IT活用・生産性向上

講師 是永逸郎氏

※講師は大分県よろず支援拠点コーディネーターから派遣されています。

■ところ

日田玖珠地域産業振興センター

2階 商談会議室

■受講料 無料

■出張相談会

■とき 毎月第3金曜日

※11月は第4金曜日、12・3月は第2金曜日。

午前10時～正午、

午後3時30分～4時30分

■創業相談会

■とき

毎週土曜日 午前9時～午後5時

※ただし、年末年始を除く。

いずれも日田市ビジネスサポートセンター(日田玖珠地域産業振興センター内)で行います。

※申込みは日田市ビジネスサポートセンターに電話でお申し込みください。

■日田市ビジネスサポートセンター

☎②5520

■商工労政課地域産業支援係

☎②8239 (市役所3階)

ワークライフバランス セミナー

市内の企業や事業所の経営者を対象に働き方改革の背景や、利用できる助成金の活用方法などを社会保険労務士が分かりやすく説明します。

※主に介護福祉分野を対象とします。

■とき 10月18日(金)

午後1時30分～3時

(受付は午後1時から)

■ところ 市役所7階 中会議室

■講師 大分県働き方改革推進支援センター相談員 齋藤信也氏

■募集数 20人

■申込方法 名前、事業所名、連絡先を明記の上、電話かファックス、又はメールのいずれかで左記に申込み

■参加費 無料

※詳細は左記にお問い合わせください。

■商工労政課雇用・労働環境係

☎②8239 (市役所3階)

■ FAX ②8246

■ shokoh@city.hita.aita.jp

■出張えんむす部

県が実施する会員制のお見合い(1対1)の会員登録ができます。

■とき

10月20日(日) 午前11時～午後5時

■ところ

アオーゼ2階 第3会議室

■業務内容

・お見合い会員登録

・お相手検索



※事前申込みが必要です。
※申込等詳細はOITAえんむす部出合いサポートセンターホームページ、又は右記二次元コードからご覧ください。

■OITAえんむす部出合いサポートセンター

☎097・578・7777

☎②8383 (市役所6階)

■企業魅力発見セミナーに
企業として参加しませんか

地元企業の魅力を日田高等学校の2年生に伝える企業を募集します。

■とき

11月19日(火) 午後2時～

■ところ

日田高等学校 体育館

■参加資格

①市内に事業所を有し、専門学校卒、短大卒、大卒の採用予定があること

②説明会当日は経営者と若手従業員2人の対応ができること

※ただし、本社が市外の場合、日田の責任者でも参加できます。若手従業員はUターン者を希望します。

■募集数 20社

※応募者多数の場合は選考します。

■申込期限 10月15日(火)(必着)

※募集要項は左記に備付け、又は市ホームページ、右記二次元コードからご確認ください。詳細は左記にお問い合わせください。

■商工労政課雇用・労働環境係

☎②8239 (市役所3階)

■第3回高校生
ひたジビエレシピコンテスト

市内の高校生を対象に、オリジナルのジビエ料理を創作する参加者を募集します。「ひたジビエ」の美味しさを情報発信してみませんか。

■とき・ところ (大会日)

11月16日(土)

午前8時30分～

昭和学園高等学校

■参加要件

・オリジナルのジビエカレー又はハヤシライスを2時間以内で調理できること

・レシピ等の提出

・大会日と次の日程に参加できること

料理講習会 10月22日(祝)

表彰式 12月8日(日)

■募集数 10組(1組4人以上)

■申込期限 10月11日(金)

※詳細は左記にお問い合わせください。

■日田市ジビエ推進協議会(林業振興課有害鳥獣対策係内)

☎②8212 (市役所3階)

■市民参加の森づくり大会

市民参加による森づくり大会で広葉樹の植樹を行います。

■とき 11月23日(祝)

午前10時～午後1時頃

(受付は午前9時30分から)

■ところ

萩尾市有林

(萩尾公園管理事務所横)

■参加費 無料

■タウン情報

定期市「日田いち」

■とき・ところ 10月13日(日)

午前10時～午後3時

パトリア日田前中央公園

※詳細は左記にお問い合わせください。

■申込期限 10月9日(水)

■日田プレス事務局

☎090・8665・0877

■大原の郷ミニコンサート

くびげ歌声、参加者と秋の歌を合唱します。

■とき・ところ

10月21日(月) 午前10時～

ケアハウス大原の郷(神来町)

※左記に電話でお申し込みください。

■ねむの会(錦)

☎②4620



こころちゃん

人権コラム 心、豊かに カスタマーハラスメント

皆さんは「ハラスメント」と聞くとどのようなものを思い浮かべるでしょうか。「パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント、モラルハラスメント」などは耳にすることも多いかもしれませんが、このように様々な「ハラスメント」が社会全体で問題となっており、国会等でも議論されるようになってきました。

そうした中、ニュース等で「カスタマーハラスメント」という言葉を聞いたことはないでしょうか。このハラスメントは、顧客がお店等の従業員に対して暴言や暴力、過剰なサービスを要求するといった著しい迷惑行為のことです。以前から「悪質なクレーム(苦情や文句)」をつける一部の人たちが問題になっていましたが、この悪質なクレームなどによって従業員が体調を壊したり、精神を病んでしまったりすることが問題となり、ハラスメントであると認識されるようになったのです。

しかし、現状はハラスメントとなりうるような悪質なクレームと通常の苦情や相談との線引きが困難で、業種によっては、それぞれの現場で判断しなければならないことも多いのです。また、顧客側も「自分は間違っていない」「このくらい当然だ」という認識の中で要求がエスカレートしていき、話し合いでは解決ができなくなる場合もあるのです。このように、カスタマーハラスメントの問題は誰か特定の人の問題ではなく、誰もが被害者や加害者になる可能性があるのです。

お店等が誠意あるサービスの提供を心掛けていても、ミスは起きてしまうものです。その時の対応に不満を持つこともあるかもしれませんが、それを理由に相手の人格を否定したり尊厳を無視したりしてもいいということにはなりません。そのようなときだからこそ自分の感情をコントロールし、お店側も落ち度があれば、それを真摯に受け止め、問題の解決・改善を目指すことが、顧客側とお店側のお互いにとってより良い結果につながるのではないのでしょうか。

■人権啓発センター
☎②8017 (市役所別館1階)



中津江

Nakatsue



私の逸品、持ち寄りました！

8月25日、住民自治組織「中津江むらづくり役場」で第1回月いちバザールが開催された。この催しは、人々が気軽に立ち寄れる場所づくりに取り組む同組織の「つどう部会」が企画。当日は住民が持ち寄った手作りの手芸品やお菓子、新鮮な地元野菜のほか、技術を持つ住民によるハンドマッサージも行われ、活気ある会場に笑顔があふれていた。



ドーン！夏の夜空に大迫力

8月12日、栃原グラウンドで第1回川辺夏祭りが開催され、600人を超える人々でにぎわった。祭りは栃原地区を中心に地域振興に取り組む五和会が主催し、バザーやダンスを披露して参加した地元住民やお盆に帰省した人々を楽しませた。また、1,600発もの花火が夏の夜空に次々に打ち上げられ、祭りのクライマックスは大きな歓声に包まれた。



日田

Hita



福祉と保育に興味あり！

8月25日、パトリア日田で福祉人材の確保と就職活動支援を目的に「福祉と保育のしごと就職フェア」が開催された。来年卒業予定の学生や福祉・保育の職場に関心がある人を対象に、市と社会福祉協議会が共催したもの。市内と玖珠町の福祉と保育に携わる21事業所が参加し、福祉・保育の職場や各種資格の取得方法などについて来場者と面談を行った。



暑い日田を涼しいフェスで盛り上げる！

8月11日、JR日田駅前広場で「ROCK ICE IT」が開催された。暑い日田をキンキンに冷やす目的のイベントで、かき氷や冷たいドリンク等を昼から夜まで堪能。

この日も気温が35度以上の猛暑日であったが、多くの人が訪れ、冷たい飲み物や食べ物で体を冷やし、暑い夏を最高に楽しんでいた。

大山

Oyama



確かな技術で消火活動を！

9月1日、消防団大山方面団員83人が参加し、西峰スポーツ公園で消防操法大会が行われた。大会には9つの分団から7チームが出場し、団員たちは4人編成で消防小型ポンプを使った操作技術を競い合った。審査した結果、今年も第2分団が優勝し、機敏かつメリハリのある動きで消防団員としての士気を高めた大会となった。



夏の思い出にサマーキャンプ

8月19日から21日までの3日間、大山・前津江・朝日公民館合同のサマーキャンプが熊本県あしきた青少年の家で開催され、大山公民館のチャレンジ教室メンバー21人と大山中学校生ボランティア9人が参加した。子供たちは海水浴やローラーリュージュの運転などを体験。夜は班ごとにナイトゲーム（きもだめし）等をして、仲間たちと交流を深めた。



夢と仲間を大切に

9月6日、パトリアで(株)てっぺん代表の大嶋啓介氏による「夢と仲間を大切にする生き方。」と題した市民公開講演会が開催された。大嶋氏のパワフルな講演に参加者は活気付けられ、周りの人と一緒になって楽しんでいた。参加者からは「人間の可能性は無限大という言葉が心に残った。自分を見つめ直すきっかけになった」といった声が聞かれた。



災害時に少しでも安心を

9月3日、市役所で日田市、三隈工業(株)、セツカートン(株)で災害時におけるダンボール製品の調達に関する三者協定が締結された。この協定によって、災害時に避難所で活用するダンボールベッドや間仕切り等の供給を迅速に行うことが可能となる。三隈工業(株)の渡辺社長は「災害時に避難所に来た人が少しでも安心できるように」と語った。

まちの話題



天瀬

Amagase



暑さも大笑いで吹き飛んだ!

8月5日、塚田区新会館で、第1回つかだサマー寄席が開催された。「真夏の暑さを大笑いで吹き飛ばそう」と塚田コミュニティセンター指定管理委員会が主催。出演は、矢野大和氏と柳家さん兄弟落語会。この日を楽しみにしていた人も多く、会場では大きな口を開け、手をたたきながら大笑いする人もいて楽しい時間を過ごした。



笑顔あふれる夏祭り

7月27日、天瀬町桜竹にある特別養護老人ホーム喜楽苑で「第23回喜楽苑夏祭り」が開催された。ステージでは、デイサービス利用者や入所者による民謡や踊り、五馬保育園児の踊り、猿まわし劇場などが行われた。喜楽苑では、年間を通して様々な行事が催され、家族や地域との交流を深めている。訪れた人々は笑顔のあふれるひとときを過ごしていた。



上津江

Kamitsue



速さと迫力の「SUPER GT」開催!

9月7日・8日オートポリスで、九州最大のモータースポーツ「SUPER GT」が開催され、約27,300人の観客がマシンの速さとレースの迫力に目を奪われた。

決勝レーススタート前には藤蔭高校吹奏楽部のセレモニー演奏や国歌演奏が行われた後、大分県警の白バイとパトカーがGTカーを先導し、コースを一周するパレードランが行われた。

また、イベント広場ではドライバートークショーやGTキッズカート、ミニ四駆コーナー、ご当地うまかもんストリートなども催され、訪れた人々はレース以外でも楽しめるおもてなしを満喫していた。

前津江

Maetsue



アットホームな夏祭り

8月13日、旧出野小学校体育館で、出野自治会の青壮年(いづの倶楽部)を中心とした「出野夏祭り」が行われ、お盆の帰省客など約400人が集まり、会場は郷土愛に包まれた。ステージでは藤蔭高校吹奏楽部の演奏や地元出身の大学生がジャグリングを披露。また、民謡の全国大会で優勝した綾垣璃穂さんの出演もあり、会場は大いに盛り上がった。



タイムスリップ

8月3日、前津江小学校児童と柚木自治会との交流会が、前津江公民館主催で行われた。児童は薪と羽釜を使ったごはんの炊き方を教わり、果敢に挑戦していた。自分たちで作ったごはん味噌汁はとてもおいしく、達成感のある笑顔であふれていた。また、集落支援員や協力隊と一緒に川遊びも行われ、懐かしい日本の夏の風景がそこにあった。



万が一に備える

9月8日、消防団上津江方面団が道の駅「せせらぎ郷かみつえ」で夏季訓練を行った。30人が参加し、火災現場での消火活動・救護・避難者や車両の誘導などの実技訓練を実施した。先着分団の高圧消火装置による初期消火から後続分団の小型ポンプによる消火訓練の後、ポンプを連結しての送水・消火訓練と、本番さながらの迅速な訓練となった。



みんな笑顔の楽しい交流会

7月30日、上津江地区社会福祉協議会主催の「一人暮らし高齢者ふれあい交流会」が川原自治会センターで開催された。音楽に合わせてタオル体操を行い体をほぐした後、有志による手作りの紙芝居やギターの弾き語りが行われた。その後もギターに合わせてみんなで歌ったり、ゲームを行ったりと楽しい時間を過ごした。

大好き図書館！

2019秋の読書週間イベント（10月27日(日)～11月9日(土)）

秋の読書週間イベントの参加者を募集します。電話又は窓口でお申し込みください。
※イベント詳細は図書館で配布するチラシや図書館だよりをご覧ください。

淡窓図書館 フォトコンテスト「本のある風景」

応募締切 10月20日(日)

※詳細は図書館窓口にて備付けの応募要項をご覧ください。

ハロウィンのおはなし会とリースづくり

10月27日(日) 午後2時～3時30分

ハロウィンの絵本の読みきかせと折り紙のリースづくりをします。
※リースづくりは事前申込が必要です。募集数20人（先着順）。

こども司書発表会（ミニビブリオバトルと読み聞かせ）

11月9日(土) 午後2時～3時30分

※ビブリオバトルとは、参加者が面白いと思った本を順番に紹介し、その場にいる全員でその発表に関するディスカッションを行います。最後に投票を行い、多く票を集めた人が勝つゲームです。

図書リサイクル会

イベント期間中 開館から閉館1時間前まで

※本がなくなり次第終了します。

おいでよ！
おはなし会

□とき

10月12日(土)
午後3時～
10月26日(土)
午前11時～

□ところ

児童コーナー

10月の休館日（○…休館日）

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



◀ハロウィンリース



「本のある風景」写真の例▶

新刊情報

元号の歴史大事典
相田満／監修
くもん出版



延暦寺、保元の乱、享保の改革……日本の歴史、また日本人の生活を振り返ると、さまざまな場面で見られる元号。明治以降では一せ一元制が採用され、天皇の代替わりのときにのみ改元が行われるようになったが、それ以前はいろいろな理由で改元が行われていた。昔は世の中の動きや当時の人々の考えを反映して決められていた元号。だから、元号を知れば、もっと歴史が面白く感じられるはず。

☎ 社会福祉課障害福祉係 ☎ 8290（市役所1階）

世界遺産登録を目指す「咸宜園」 - 近世日本の教育遺産として - (人物編 草場佩川)

淡窓・咸宜園と交流のあった文人・墨客たち⑤

☎ 世界遺産推進室（咸宜園教育研究センター内） ☎ 0268



たんそうさん

草場佩川は、肥前多久の人で多久藩の家臣であったが、擢んでられて佐賀藩の藩校弘道館の教授となり、漢詩人としても、また画にも優れた儒学者です。

はじめ藩校弘道館で学び、江戸に出て幕府昌平黌官でもあった古賀精里の門で学んでいます。淡窓より5歳の年少でした。

文化6年、25歳の佩川は師の精里とともに対馬に出向き、朝鮮使節との外交折衝に当たり名を上げています。このとき、淡窓の弟の久兵衛22歳も廣瀬家が対馬藩の御用達であったため、日田代官所の役人と対馬に出向いて大任を果たしました。淡窓はこのときに佩川のことを知って、その後文通での交友を続けています。咸宜園には、佩川の紹介で佩川の弟子も数人入門しています。

淡窓は、久留米藩の儒者・榊島石梁が歿したときの日記の中で「近国の儒者には嫉む心を抱く者が往々いるのであって交際しないが、ただこの榊島石梁と草場佩川の二人のみは互いの利害を忘れて得難い交友をした」と述べています。

淡窓が61歳のとき、大村藩から招かれて藩校五教館で教授するため大村に出向きますが、その往路の途中の佐賀で、20数年の文通の交友を通じて、初めて佩川に会っています。

迎えに来た佩川の弟子に随って一店で佩川に会いますが、佩川が自分の家で奉迎したいと言ってその官舎に招かれて酒飯を供され、そこに藩

校の学館生や塾生など数十人が来て饗宴になつています。

半日ほども佩川宅に居てそこを辞し、佐賀から二里の牛津に至って旅館に宿泊し、寝ようとしたとき、突然佩川が後を追って来て訪問しました。驚いて訳を聞くと、多くの人がいてゆつくり談話できなかつたので此処まで来たといひ、そこでしばらく酒を飲みながら親しく談話をし、佩川と弟子は近くの知り合いの家に宿泊しました。

次の日の朝、淡窓は佩川の旅館を訪れて談話した後、街中で佩川師弟と別れて武雄に向かっています。この時淡窓が贈った詩に「知る、君が夜半に門を敲くの意を。未だ尽さず平生一片の心」と詠んでいます。

「君が夜半に旅館の門を敲いて尋ねてくれた気持ちを知っている。それは平生からの澄みきつた清らかな友情の心をいまだ語り尽くしきれなかつたのである」とその厚い友情に感謝しています。

約3か月後、大村からの帰路、多久聖廟に寄り道してまた佐賀を過ぎるとき、佩川と再会しています。佐賀より先で宿泊する予定を佩川の懇願で佐賀に変更して宿り、その夜、旅宿には佐賀藩士数人が来訪し飲食しています。



▲草場佩川（推定）
多久市教育委員会蔵

コラム

心の架け橋

自分の得意なことを生かす～発達障がいのある人の場合～

発達障がいのある人が、スーパーの食品売り場に就職しました。働き始めてすぐに、仕事のミスが目立ち、お客様との対応にもトラブルがあり、仕事に自信が持てず退職してしまいました。その後、支援者と話し合い、得意なパソコンが使えるデータ管理などの仕事に再就職しました。静かな環境で一つの仕事に集中できるため、仕事のミスが減り、今では自信を取り戻し、生き生きと働くことができます。

●合理的配慮（それぞれの配慮と対応の仕方の一例）

発達障がいは、生まれつきの脳機能の発達の偏りによる障がいといわれています。得意なことと不得意なことがあり、環境や周囲の人との関わり方によって、

社会生活に困難が生じることがあります。目に見える障がいではないため、症状や困りごとは人それぞれです。今回の人は、周囲の刺激（音や人等）に過敏、急な作業の中断（作業中の接客）への戸惑いが発達障がいの症状で、そのことが仕事に影響していました。これは本人が改善しようとしても難しく、本人に合った環境を調整することで、仕事の能力を発揮することができました。発達障がいは、症状が人によって大きく違うためその人の得意不得意を理解し、仕事や勉強、生活等においてどうしたら能力を発揮できるか一緒に考え、環境や周囲の人との関わり方を整えていくことが一番の配慮となります。

☎ 社会福祉課障害福祉係 ☎ 8290（市役所1階）

食生活改善推進員さんのおすすめレシピ

さつま揚げの昆布炒め



■材料■（2人分）

さつま揚げ 30g
にんじん 40g
小松菜 70g
サラダ油 小さじ1

水 大さじ1
★刻み昆布 1g
★しょうゆ 小さじ1/2

★砂糖 小さじ1/2
★一味唐辛子 適量

☎ 健康保険課健康支援係 ☎ 3000（ウエルピア内）

カルシウムや鉄などに代表されるミネラル類は、体の調子を整えるために欠かすことのできない栄養素です。昆布には人体に必要なミネラル類がバランスよく含まれています。日頃海藻をあまり食べない人は、煮物や炒め物などに昆布を取り入れてみませんか。

<作り方>

- ①さつま揚げは半分に切り、端から薄切りにする。にんじんは皮をむいて長さ3cmの千切り、小松菜は長さ4cm（茎は短め）に切る。
- ②フライパンに油を熱し、さつま揚げとにんじんを炒める。全体に油がなじんだら、大さじ1の水を加えて蓋をして蒸し焼きにする。
- ③小松菜と★を加えて、小松菜に火が通るまで炒める。

子育てを応援します！
児童館・支援施設 10月の主な催し

小…小学生対象 乳…乳幼児対象

中央児童館 ☎⑦6406

乳★親子の運動会

11日(金) 10:00~12:00
ところ：中城体育館

小★チャレンジキッズ

16日(水) 15:30~

乳★お話し会

17日(木)、24日(木) 11:00~

乳★わくわくハロウィン制作

30日(水) 10:30~

9:00~17:30
月曜日休館（祝日開館）



大山児童館 ☎⑤2901

乳★親子の運動会

11日(金) 10:00~12:00
ところ：中城体育館

●ハロウィン制作

小12日(土) 10:30~

乳16日(水) 10:30~

小★芋ほり 19日(土) 10:30~

乳★お話し会

30日(水) 10:30~

9:00~17:30
月・日曜日休館（祝日開館）



ひのくま子育て支援センター ☎②7565

●うたとおはなし会

7日(月) 11:30~

★さんまの炭火焼きと

新米釜戸炊きご飯

25日(金) 11:00~

●ツイズクラブ

25日(金) 13:30~

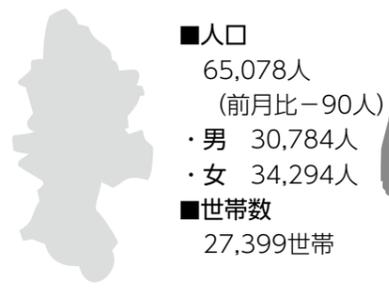
★ハロウィンパーティ

31日(木) 10:00~

9:30~12:00、13:00~15:30
土・日曜日、祝日休館



日田市の人口
(令和元年8月31日現在)



※★印は事前に予約が必要です。児童館の利用には、年1回登録申請書（押印必要）を提出してください。松原児童館（☎⑤2922）は、毎週土曜日のみ開館しています。

天瀬児童館 ☎⑦8922

乳★親子の運動会

11日(金) 10:00~12:00
ところ：中城体育館

乳★お話し会 16日(水) 10:30~

●ハロウィン制作

乳24日(木) 10:30~11:30

小26日(土) 10:30~11:30

乳★すくすく相談

25日(金) 10:00~11:30

※母子健康手帳を持参してください。

9:00~17:30
月・日曜日休館（祝日開館）



まえつえ子育て支援施設 ☎⑤2409

●リトミック

10日(水) 10:00~11:00

●おしゃべりタイム

25日(金) 10:00~12:00

●消防訓練

29日(火) 10:30~11:30

9:00~16:30
日曜日、祝日休館



丸の内子育て支援センター ☎③1890

★運動会に参加しませんか

14日(祝) 11:00~

ところ：咸宜小グラウンド

※雨天時、咸宜小体育館。

※募集数25人。

★イクメンサタデー

26日(土) 10:30~ ※募集数12世帯。

★みらい塾PAM

~林工生との交流~

29日(火) 10:00~

9:30~12:00、13:00~15:30
土・日曜日、祝日休館



チャイルドプラザ ☎⑤5300

★ママヨガ

8日(水) 11:00~12:00

★カレンダー作り

21日(月) 11:00~12:00

●お誕生会

28日(月) 11:00~12:00

※誕生者は10:30までに来てください。

●身体計測

31日(木) 11:00~12:00

9:00~17:00
金・土曜日休館（祝日開館）



元気な日田っ子集まれ！

12月に誕生日を迎える3歳までの日田市に住所があるお子さんが対象です。

11月1日までにお申し込みください。（抽選の結果は、当選者のみに連絡します）

※以前、掲載されたお子さんは対象外です。

□はがき

住所・お子さんの氏名と生年月日・保護者名・昼間の連絡先を記入の上、郵送

□ホームページ

市ホームページ（電子申請システムのページ）から申込み

□携帯電話 右記の二次元コードから申込み

※申込みの際は、写真を送付する必要はありません。

☎777-8601（住所記載不要）地方創生推進課シティセールス係 ☎②8627（市役所6階）



 たくま 黒川琢磨ちゃん (1歳・石井町1丁目)	 ゆうと 有吉祐人ちゃん (1歳・玉川3丁目)	 しおり 仁田野汐梨ちゃん (1歳・大宮町)	 しき 三宅忍己ちゃん (1歳・日ノ出町)	 みら 宮本美良ちゃん (1歳・天神町)
 ありさ 平川有紗ちゃん (1歳・求町)	 あおし 三苫倉士ちゃん (1歳・前津江町大野)	 みゆ 赤星美結ちゃん (1歳・清水町)	 かずさ 坪倉和沙ちゃん (1歳・田島1丁目)	 はやと 森隼人ちゃん (1歳・石井町2丁目)
 しゅうか 猪迫秋楓ちゃん (1歳・玉川3丁目)	 かな ちな 用松佳和ちゃん・愛菜ちゃん (1歳・清水町)	 けんせい 新川剣正ちゃん (1歳・小山町)	 ひなた 梅木日向ちゃん (2歳・淡窓2丁目)	 あおい 井上碧依ちゃん (2歳・財津町)
 ひろむ 江田紘夢ちゃん (2歳・天瀬町馬原)	 おりおみ 高田織臣ちゃん (2歳・中央2丁目)	 まりあ 佐藤真莉彩ちゃん (2歳・朝日ヶ丘)	 あこ 金丸葵心ちゃん (2歳・南友田町)	 りく 河原里空ちゃん (3歳・鈴連町)

第23回 市民健康福祉まつり

とき 10月13日(日)

ところ パトリア日田・中央公園
※表彰式典、講演会以外は午前10時からです。

- 表彰式典**
午前9時30分～11時
内容
・アトラクション（園児楽器演奏）
・福祉、敬老関係、作品展などの表彰

- 各種相談・体験コーナー**
午前10時～
内容
・体力測定、健康チェック
・もの忘れ相談 など

- その他**
午前10時～
内容
・各種作品展
・わんぱくひろば
・おもちゃ病院
・模擬店ひろば など

その他、健康と福祉に関するコーナーがたくさんあります。是非ご来場ください。

矢野大和 講演会開催

健康と福祉～活力にみちた人生をいきる～

とき 午前11時～（表彰式典終了後）



参加
無料

- 市民健康福祉まつり実行委員会**
・社会福祉課福祉総務係 ☎2203（市役所1階）
・日田市社会福祉協議会 ☎7026

市長コラム 坂の上の雲を探して 65

ラグビーワールドカップ2019日本大会が開幕しました。大分県でも5試合が予定されており、世界の強豪国の試合を観戦することができます。また、世界中からラグビーファンが観戦に訪れることも予想され、開催会場の大分市のみならず、県内各地で歓迎ムードに沸いています。観光立国を目指す日本にとっても、新たな外国人観光客に日本を知っていただく大きなチャンスでもあります。インバウンド観光として今までは韓国を中心とする東アジアの人々が主でしたが、現在、政治的な問題もあり、韓国との交流が低迷しています。観光や経済交流も様々な要因で変化する不安定な時代なのではないかと、改めて世界の潮流を意識した戦略の大切さを感じています。

地方都市とはいえ、韓国からのみの誘客に頼るこれまでの一国集中から、世界に目を向けた経済交流・流通を意識しなければなりません。人の移動や物流を考えると、九州全域に目を向けると様々な変化が見えてきます。例えば熊本空港。熊本地震以降、復興に向けてこれまで以上にLCC（格安航空会社）に力を入れ、海外路線の乗り入れに取り組んでいます。このことは、日田市の南部、中津江村や上津江町に隣接することを考えると新たな可能性を見出すこともできるのではないのでしょうか。また、現在整備が進められている中津・日田道路の開通は、日田市内から中津港まで僅か40分程度でアクセスできる利便性を生み出します。これらのことを考えると、九州の中央に位置する日田市の可能性は、大きく広がっていくような気がします。2025年には大阪万博も予定され、国内はもとより、世界を意識した日田市の取組みを進めることが大切です。

閉塞感に悩まされるような時代に心沈ませることなく、これまでの経験や価値観に囚われることなく、大きく未来を展望しチャレンジする時代だと感じています。

